ニュースリリース



2014.3.28

日本化学会平成25年度化学技術賞を受賞

「光学フィルム用ラクトン環含有アクリルポリマーの開発と工業化 |

株式会社日本触媒(本社:大阪市中央区、社長:池田全徳、証券番号:4114.T) は、「光学フィルム用ラクトン環含有アクリルポリマーの開発と工業化」について、 平成25年度(2013年度)日本化学会化学技術賞を受賞いたしました。

本技術は、αーヒドロキシメチルアクリレート(RHMA)とメタクリル酸メチル (MMA) とを共重合し、さらに分子内エステル交換反応を行うことにより、アクリルポリマーの主鎖にラクトン環を導入する新規な技術です。

本技術により製造されるポリマーは、光学フィルムに加工され、大型テレビやスマートフォン、タブレット端末などの液晶ディスプレイの高性能化に大きく貢献しています。また、他の用途展開の可能性もあり高い将来性も有しております。当社では、商品名「アクリビュア®」として、2006年に世界で初めて同ポリマーの商業生産を開始し、現在姫路製造所に年産6,000tの生産能力を有しております。

以上のように、本技術は独創性に優れ、学術分野や産業界への波及効果も大きく、 平成25年度(2013年度)日本化学会化学技術賞受賞に値するものと認められました。

当社は、今後も独創的で優れた技術を開発・企業化し、企業理念「TechnoAmenity 私たちはテクノロジーをもって人と社会に豊かさと快適さを提供します」の実現をさらに推し進めてまいります。

【問い合わせ先】

株式会社日本触媒 IR·広報室

Ta:03-3506-7605 〒100-0011 東京都千代田区内幸町 1-2-2